

学術俯瞰講義「史料から歴史を考える」

第1回 史料調査と史料編纂

—最新技術と伝統の織りなす最前線—

※:このマークが付してある著作物は、第三者が有する著作物ですので、同著作物の再使用、同著作物の二次的著作物の創作等については、著作権者より直接使用許諾を得る必要があります。

保谷 徹
史料編纂所

史料とは何だろうか

I 文字史料（文献史料）

- ①文書：差出者から受取者への意思伝達を行うもの
- ②記録：日記など、記述者の心覚えのために作成されたもの
- ③編著（典籍）：歴史編纂物など、不特定の読者に対して作成されたもの

II 非文字史料

i) 物的史料

- ①画像史料：絵巻、絵図・地図、写真ほか
- ②考古（モノ）史料：考古遺物、遺跡、民具など
- ③録音史料：レコード、磁気テープなど
- ④映像史料：フィルムなど ※電子データは？

ii) 非物的史料

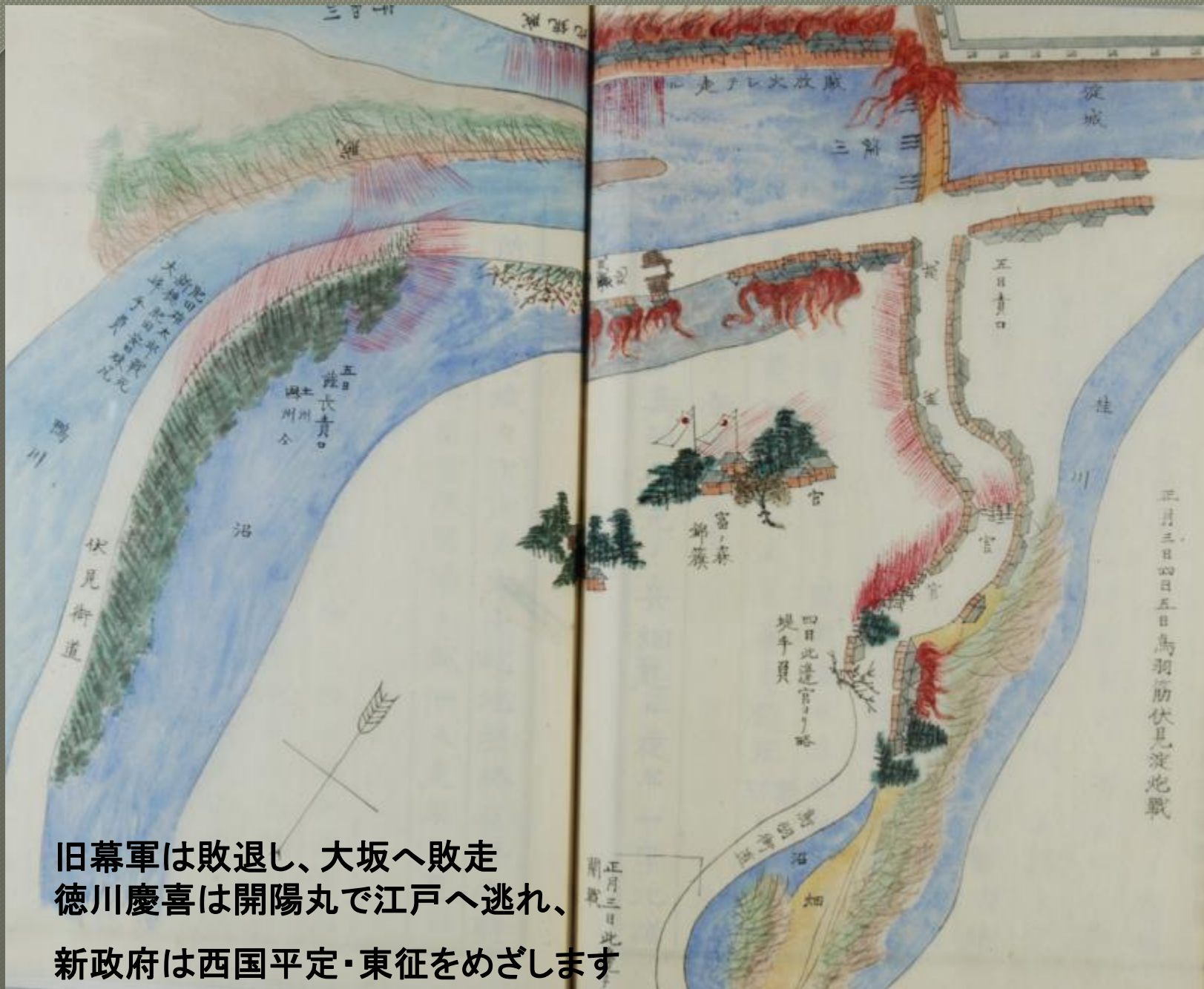
遺習史料：口碑伝説・風俗習慣など

（参照：笠谷和比古論文、『史料の整理と管理』岩波書店、1988年）

1 史料と歴史学

- 歴史研究の基礎：史料調査・収集／翻刻・解読／史料批判⇒史料分析
- 史料調査を体験してみよう！
事例) 年貢半減令の話 (1868年)

ときは1868年1月
戊辰戦争の真っ最中・・・



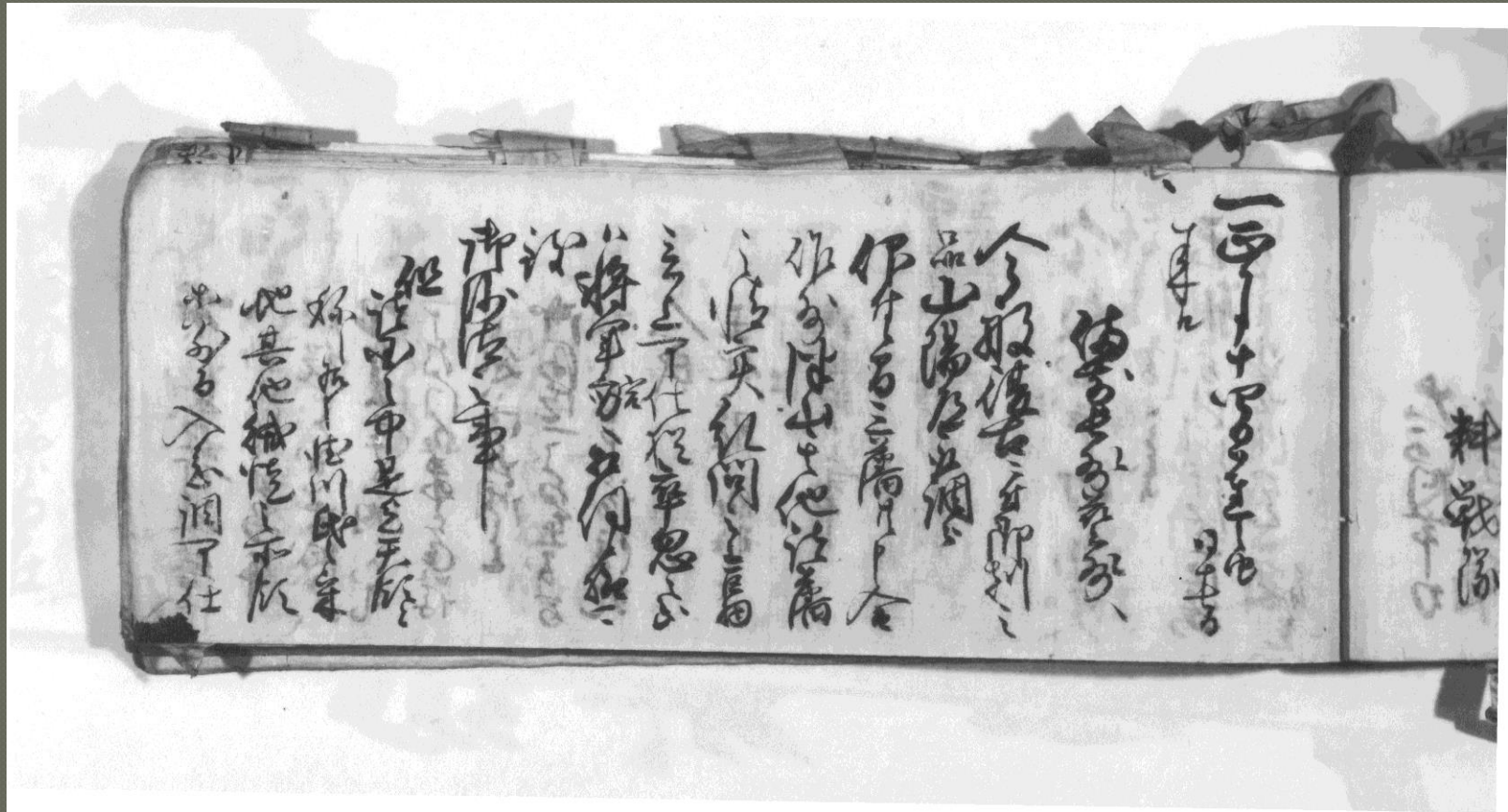
1月3〜4日 鳥羽伏見戦争

旧幕軍は敗退し、大坂へ敗走
 徳川慶喜は開陽丸で江戸へ逃れ、
 新政府は西国平定・東征をめざします

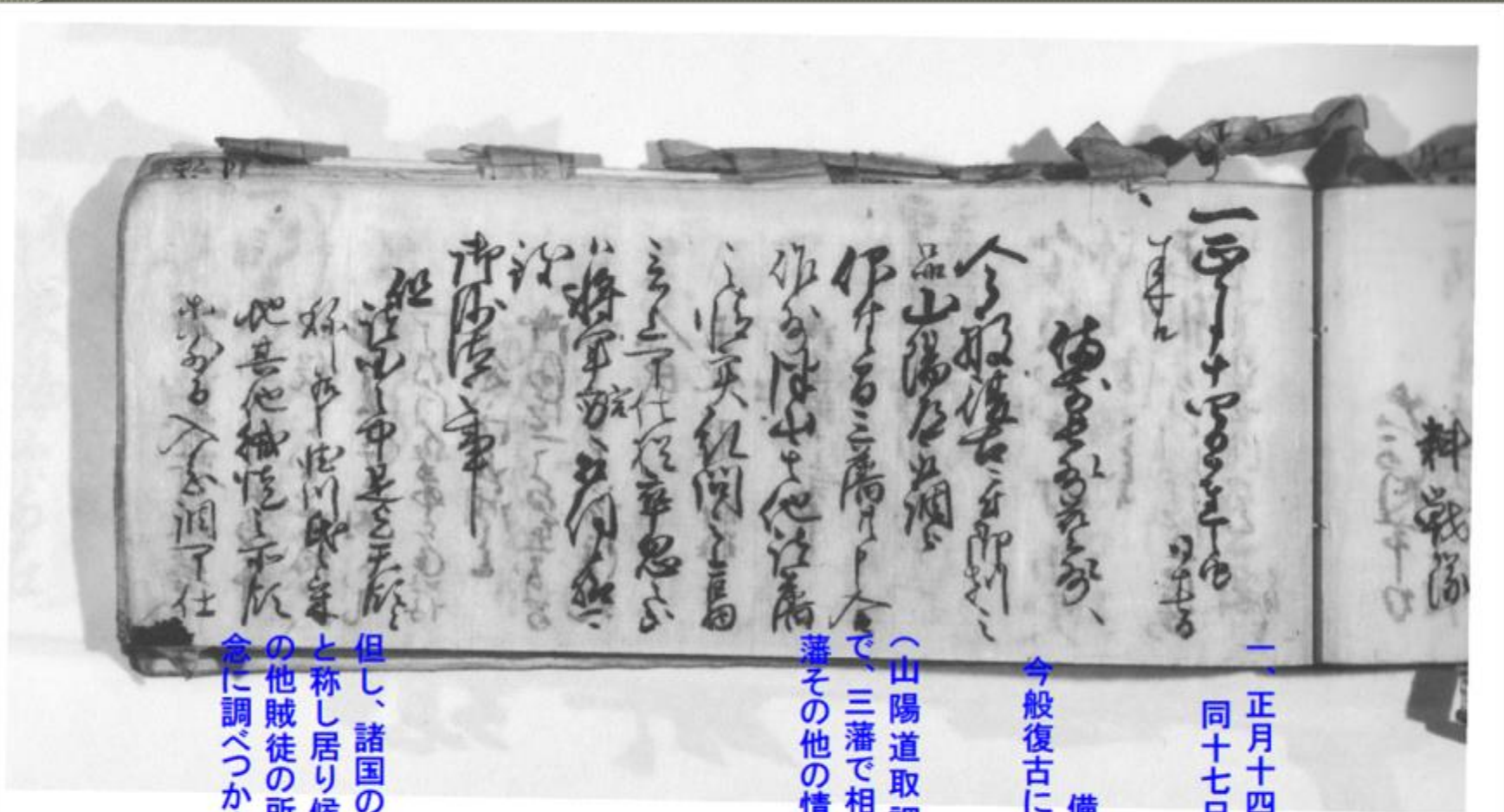


この時期の岡山藩池田家の記録が岡山大学にあります

#



撮影史料をくってみると、こんな記事が出てきました



一、正月十四日御達のよし、
同十七日来たる

備前・長州・芸州へ
今般復古につき、……

(山陽道取調べを命じるの
で、三藩で相談して美作津山
藩その他の情実を糾問せよ)

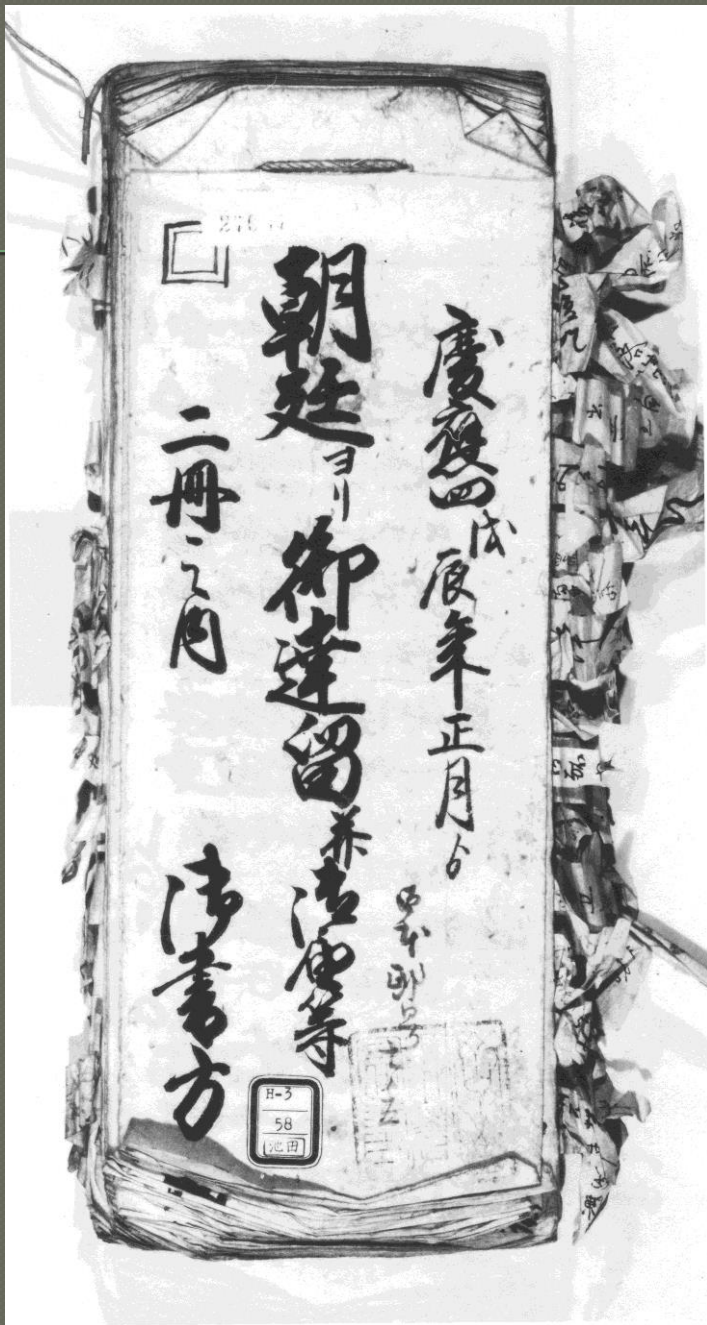
但し、諸国のうち是まで天領
と称し居り候徳川氏采地、そ
の他賊徒の所領等、別して入
念に調べつかまつるべく、

さあ、読んでみましょう



右は、従前苛政に苦しみ
 居り候やにつき、当年租
 税の義は半減仰せ付けら
 れ、去年未納の義も同様
 たるべく、来巳年以後の
 ところは御取調べのう
 え、御沙汰あらせらるべ
 き義に候あいだ、右のむ
 ね申し諭し、億兆人民
 王化に服し候よう精々尽
 力つかまつるべく
 御沙汰候こと

但し書きは、いわゆる年貢半減令です



おもしろいのは、
もう一冊の記録から
こんな史料が出てきたことです

合込属し信実探
 索の上巨細を
 下
 御沙汰候事
 但、諸国中より是處
 候徳川采地、他
 他賊徒の所領等、別
 して念入り取り調べ
 つかまつるべく、右
 は従前苛政に苦し
 み居り候やの趣も
 相聞け、急難・疾病
 相救うの道も相立
 ちかね候につき、ま
 ず無告の貧民、天災
 に罹り困難の者へは
 それぞれ御取り糺
 しのうえ、御救助も
 これ有るべく候あい
 だ、右のむね申し諭
 し、億兆人民
 王化に服し候よう
 精々尽力つかまつる
 べく
 御沙汰候こと
 代官に札地下石教へ
 救振地處を申付候
 御沙汰候事

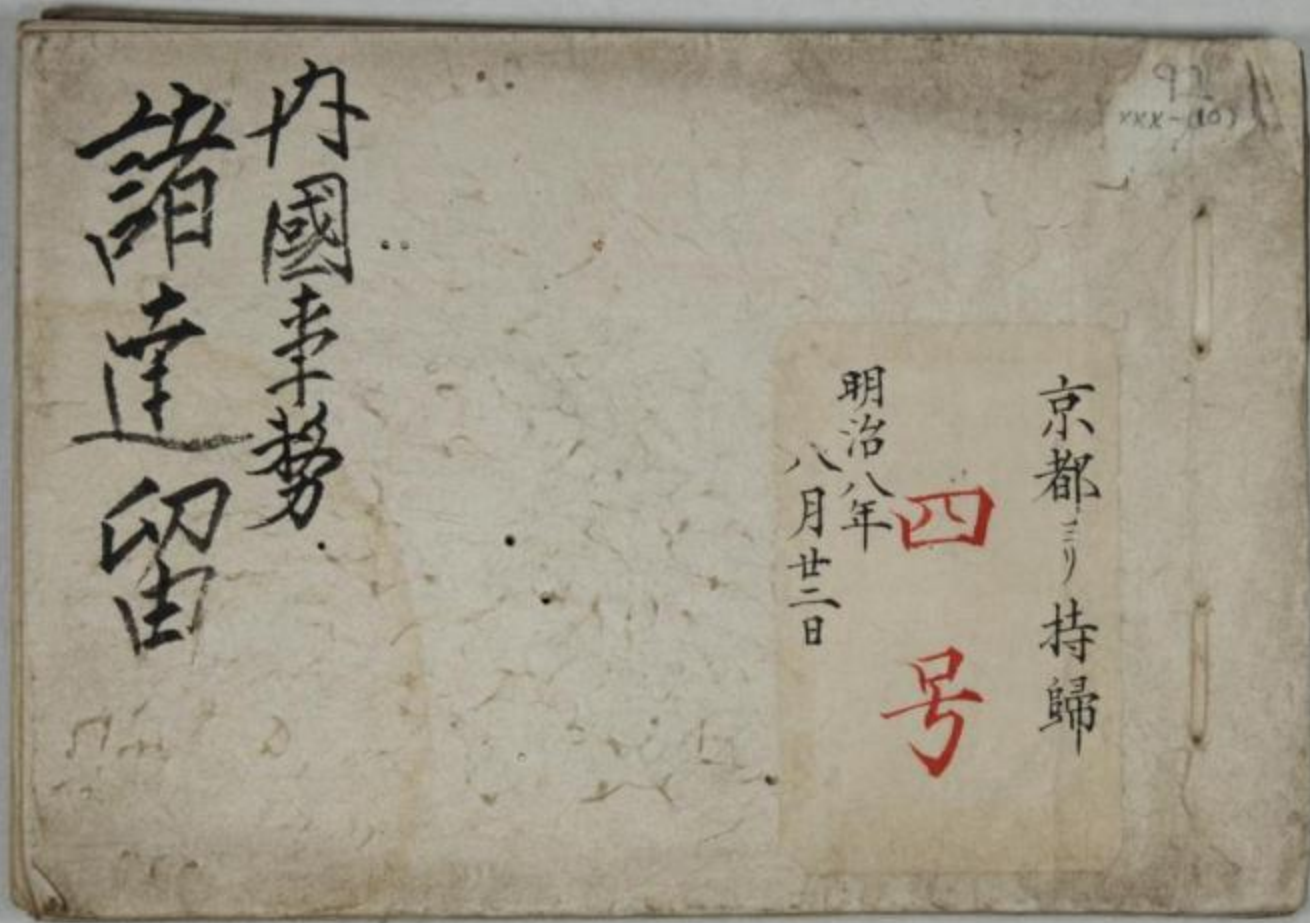
但し、諸国のうち
 まで天領と称し居
 り候徳川采地、その
 他賊徒の所領等、別
 して念入り取り調べ
 つかまつるべく、右
 は従前苛政に苦し
 み居り候やの趣も
 相聞け、急難・疾病
 相救うの道も相立
 ちかね候につき、ま
 ず無告の貧民、天災
 に罹り困難の者へは
 それぞれ御取り糺
 しのうえ、御救助も
 これ有るべく候あい
 だ、右のむね申し諭
 し、億兆人民
 王化に服し候よう
 精々尽力つかまつる
 べく
 御沙汰候こと

でも但し書きには、年貢半減が出てきません
 岡山大学図書館所蔵

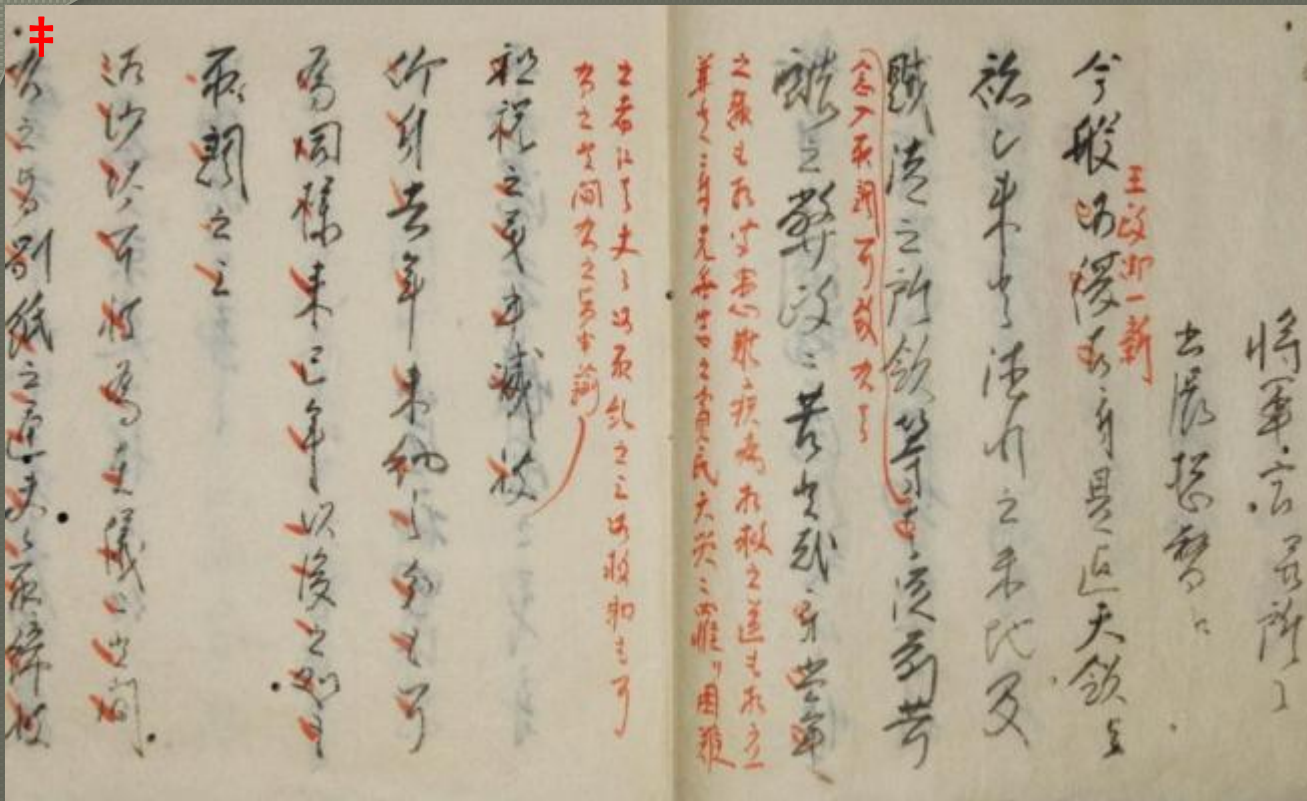
いったいどうしたのでしょうか？

✦

答えはここにありました 現在史料編纂所が所蔵する史料です



京都太政官政府の内部史料です



東京大学史料編纂所蔵

つまり、こんな感じ

年貢半減は、政府内でひそかに撤回されていたわけです

宮地正人「復古記原史料の基礎的研究」より

著作権処理の都合で、
この場所に挿入されていた

宮地正人「復古記原史料の基礎的研究」

を省略させていただきま
す。

1 史料と歴史学

- 歴史研究の基礎：史料調査・収集／翻刻・解読／史料批判⇒史料分析
- 史料調査を体験してみよう！
事例) 年貢半減令の話 (1868年)
- 史料大国ニッポン／残存史料は世界屈指？
日本の「古文書」 (1600年以前) は約30万点
近世以降は??

前近代日本史史料の調査・収集、研究、編纂・出版 (公開) をおこなう研究機関＝東京大学史料編纂所

2 史料調査と編纂の歴史 (史料編纂所の歴史から)

○修史事業のはじまり

和学講談所（1793）の事業を継承

1869年 太政官に史料編輯国史校正局
(史局＝三条実美総裁)を設置

1872年 歴史課を設置

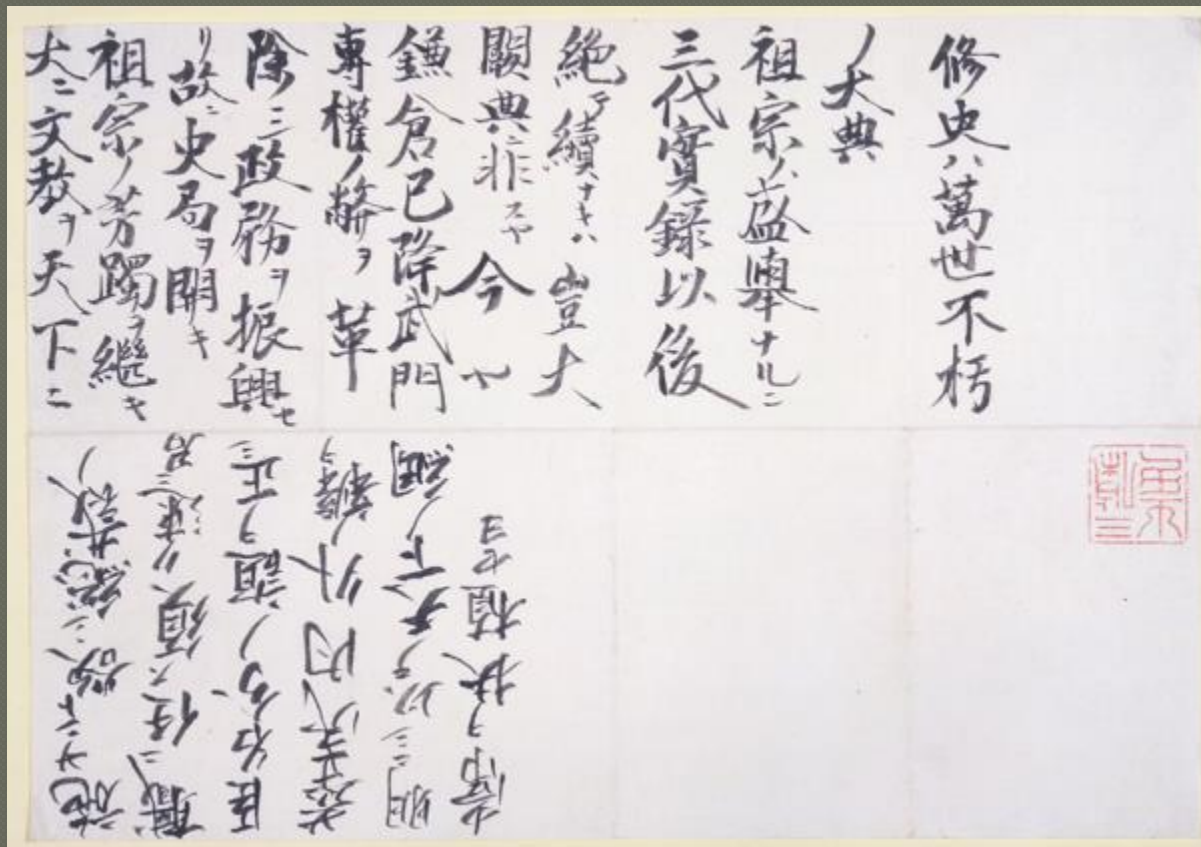
1875年 修史局に拡大改組

→その後修史館に縮小

1888年 基礎研究機関として内閣臨時修史局を
帝国大学に移管、翌年国史科創設

2 史料調査と編纂の歴史 (史料編纂所の歴史から)

キ



明治天皇御沙汰書

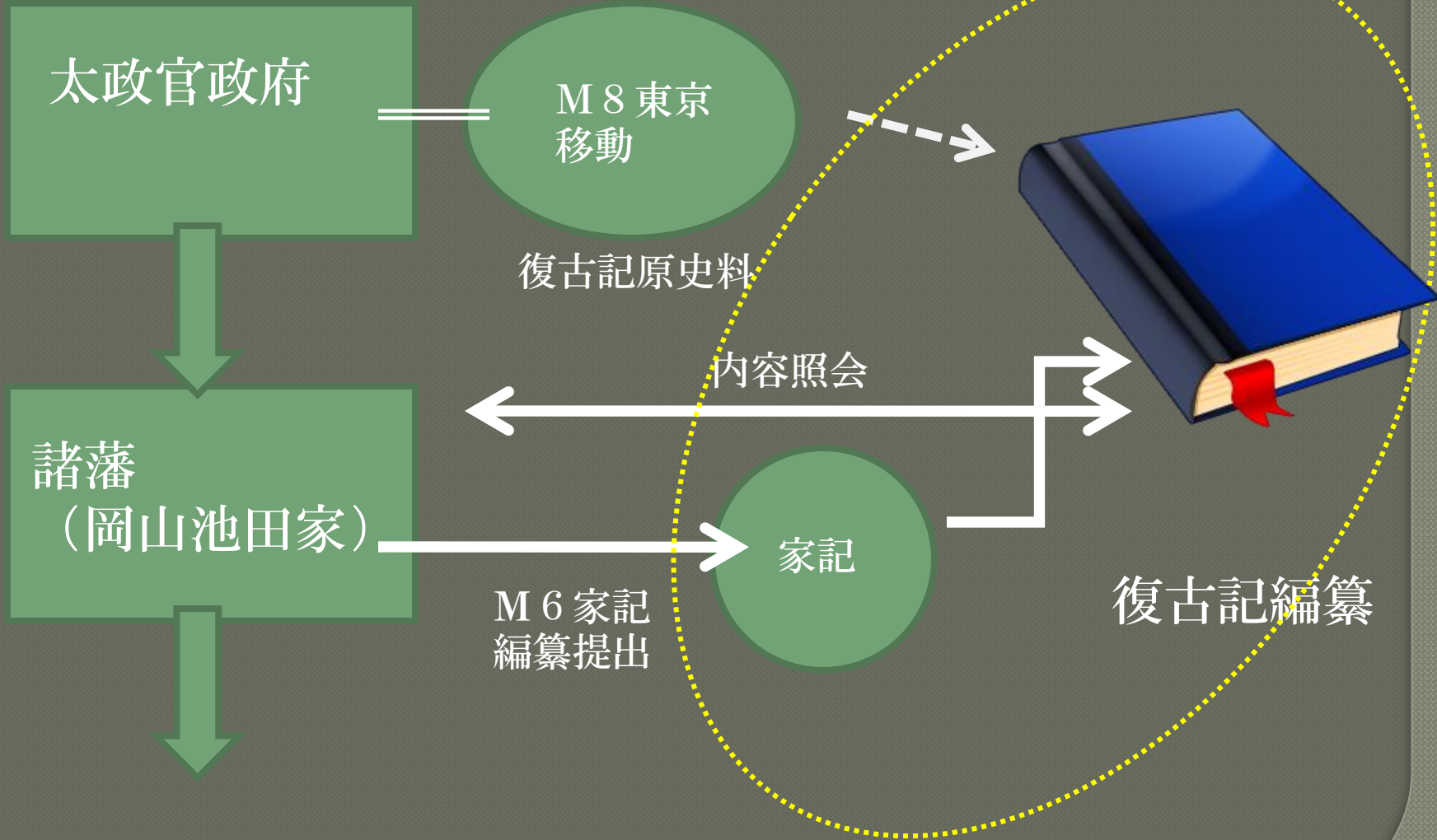
2 史料調査と編纂の歴史 (史料編纂所の歴史から)

- 修史事業のはじまり
- 和学講談所（1793）の事業を継承
- 1869年 太政官に史料編輯国史校正局
(史局＝三条実美総裁)を設置
- 1872年 歴史課を設置
- 1875年 修史局に拡大改組
→その後修史館に縮小
- 1888年 基礎研究機関として内閣臨時修史局を
帝国大学に移管、翌年国史科創設

明治期の編纂事業：

『復古記』編纂と復古記原史料
一年貢半減令の話（その2）

復古記と復古記原史料



2 史料調査と編纂の歴史 (史料編纂所の歴史から)

- 正史編纂から史料集編纂へ事業の転回
1892年 久米邦武筆禍事件「神道は祭天の古俗」
1893年 帝国大学の史誌編纂事業は廃止
1895年 文科大学内に史料編纂掛設置
→戦後附置研究所へ

※



重野安繹



久米邦武

国会図書館ウェブページより転載
http://www.ndl.go.jp/portrait/datas/98_1.html(2010/02/04)

Wikipediaより転載
<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B9%85%E7%B1%B3%E9%82%A6%E6%AD%A6>(2010/02/04)

2 史料調査と編纂の歴史 (史料編纂所の歴史から)

- 正史編纂から史料集編纂へ事業の転回
 - 1892年 久米邦武筆禍事件
 - 1893年 帝国大学の史誌編纂事業は廃止
 - 1895年 文科大学内に史料編纂掛設置
→戦後附置研究所へ

この間も南北朝正閏論問題、皇国史観との拮抗など、
国家とアカデミズムのはざままで史料にもとづく実
証主義研究を維持

- 蓄積された財産＝膨大な複製史料（複本）
：影写・謄写／マイクロ／デジタル
どんなものだろうか？

2 史料調査と編纂の歴史 (史料編纂所の歴史から)

- 正史編纂から史料集編纂へ事業の転回
1892年 久米邦武筆禍事件「神道は祭天の古俗」
1893年 帝国大学の史誌編纂事業は廃止
1895年 文科大学内に史料編纂掛設置
→戦後附置研究所へ

※



重野安繹



久米邦武

国会図書館ウェブページより転載

http://www.ndl.go.jp/portrait/datas/98_1.html(2010/02/04)

Wikipediaより転載

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B9%85%E7%B1%B3%E9%82%A6%E6%AD%A6>(2010/02/04)

2 史料調査と編纂の歴史 (史料編纂所の歴史から)

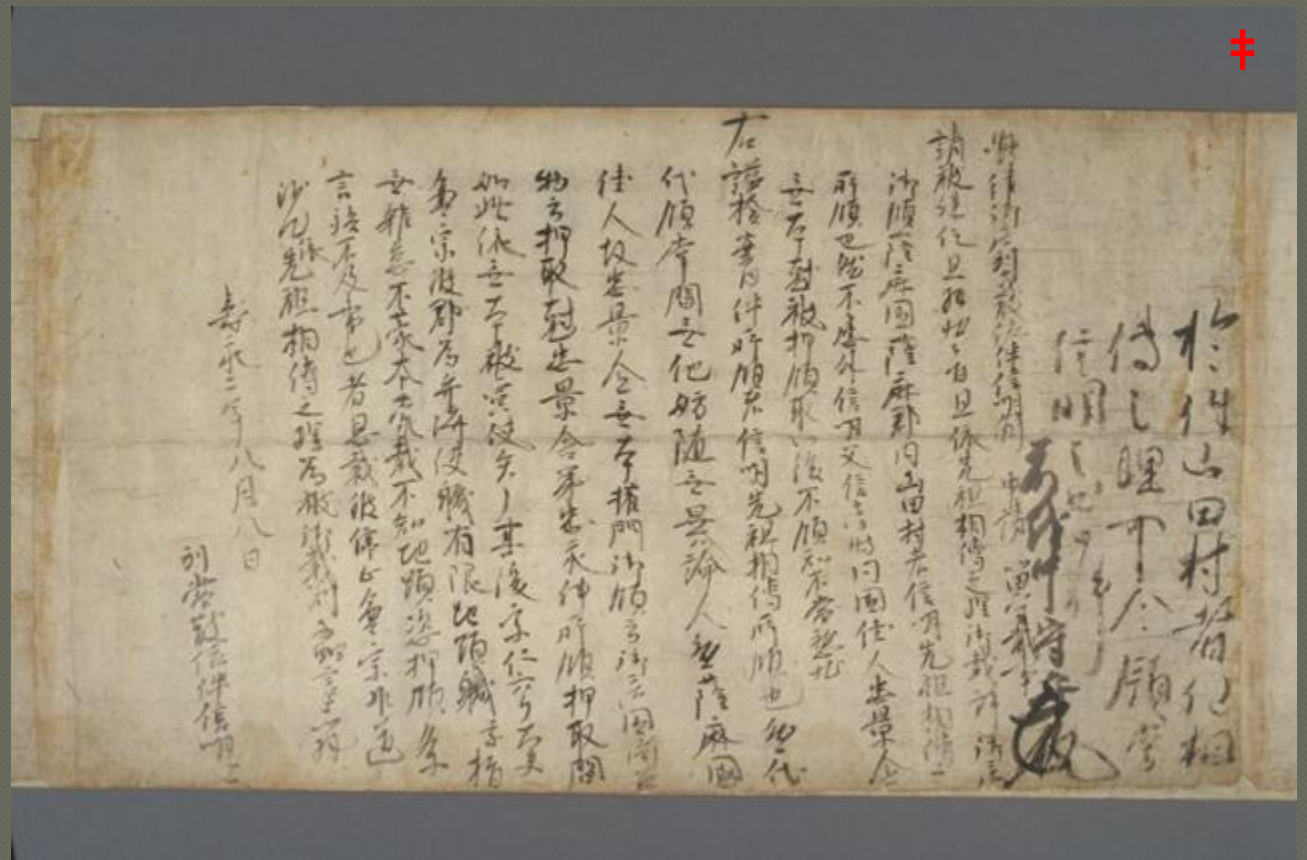
- 正史編纂から史料集編纂へ事業の転回
 - 1892年 久米邦武筆禍事件
 - 1893年 帝国大学の史誌編纂事業は廃止
 - 1895年 文科大学内に史料編纂掛設置
→戦後附置研究所へ

この間も南北朝正閏論問題、皇国史観との拮抗など、
国家とアカデミズムのはざままで史料にもとづく実
証主義研究を維持

- 蓄積された財産＝膨大な複製史料（複本）
：影写・謄写／マイクロ／デジタル
どんなものだろうか？

影写・謄写

+



入来院文書(原本)

東京大学史料編纂所ウェブページより転載

影写・謄写

#

於山田村者已相
 付し理下合願書
 信明
 近藤成一
 右謹於書内件所願者信明先祖相傳所願也勿代
 代願者間之他妨隨之異論人如薩麻國
 佳人及忠景合之在權門所願言所願國漸在
 物言押取越忠景合弟忠永仲所願押取間
 如此依之在被告使矣其後宗仁等方更
 每宗彼郡為并所使職有限地限職也相
 言難意不蒙本共欲裁不知地頭恣押願者
 言法不及事也者是裁彼傳之每宗非也

將律例刻載後律例明
 請被律位且知也自且依先祖相傳之理所裁許所注
 沙順薩麻國薩麻郡内山田村若信明先祖相傳之
 所願也然不慮外信明又信高時同國任人忠景合
 之在對被押願取以後不願知不考想也

#

於山田村者已相
 付し理下合願書
 信明
 近藤成一
 右謹於書内件所願者信明先祖相傳所願也勿代
 代願者間之他妨隨之異論人如薩麻國
 佳人及忠景合之在權門所願言所願國漸在
 物言押取越忠景合弟忠永仲所願押取間
 如此依之在被告使矣其後宗仁等方更
 每宗彼郡為并所使職有限地限職也相
 言難意不蒙本共欲裁不知地頭恣押願者
 言法不及事也者是裁彼傳之每宗非也

入来院文書(影写)

入来院文書(原本)

近藤成一先生のご教示による
 東京大学史料編纂所ウェブページより転載

史料編纂所の所蔵史料・図書

- 図書（版本を含む） 168,254冊（和漢書161,943冊・洋書6,311冊）
- 史料（原本・写本類） 195,410点（国宝1件、重要文化財13件を含む）
- 本所作成の複成本110,329点（影写本7,105冊・謄写本22,705冊・写真帳39,388冊・台紙付写真23,222点・模写・拓本3,589点・稿本9,845冊ほか）
- フィルム類 64,242点（マイクロフィルム48,018リール・シートフィルム7,224タイトル・乾板9,000枚ほか。）

3 大日本史料と大日本古文書 (編年史料と類纂史料)

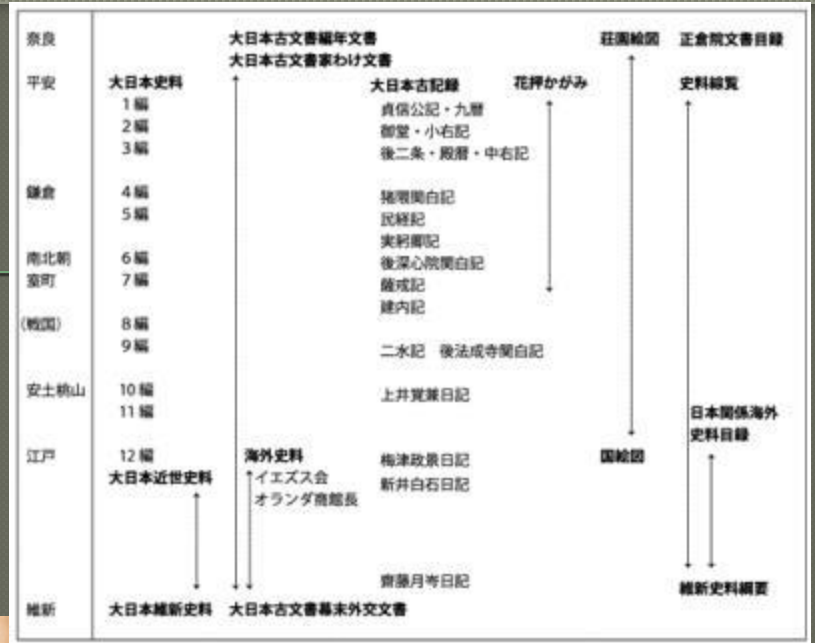
- 大日本史料
古代(六国史以降)～江戸時代初期を12期に分けて編纂
編年・綱文(事件名)を立てて関係史料を網羅
13編以降は編年データベースでカバー
- 大日本古文書
コレクションのかたまりごとに類纂(家分け文書など)
- 大日本古記録
個人の日記翻刻

編纂の実例) 『大日本古文書』 幕末外国関係文書
ペリー来航以後、文書名をつけて編年、場合により
一件史料を添付
中心は書翰往復と応接記録(対話書)
外務省引継本(旧外国奉行所史料) / 国内収集資料 /
海外収集史料





1000冊を超える日本史の基幹史料集を これまでに編纂・出版



4 データベースとデジタル化の波

(史料研究の最先端)

- コンピュータの利用とウェブ公開
 - 目録系データベース
 - テキスト系データベース
 - 画像（史料画像）系データベース
 - 辞書・道具系データベース

- デジタル化の急速な進展

4 データベースとデジタル化の波 (史料研究の最先端)

データベース選択

[ホーム](#) | [横断検索](#)

史料の所在

[所蔵史料目録DB](#)

[日本古文書ユニオンカタログ](#)

[Catalogue Database of the Batavia's
Uitgaand Briefboek, 1621-1792](#)

できごとを主題に

[大日本史料総合DB](#)

[編年史料カードDB](#)

[近世編年DB](#)

[維新史料綱要DB](#)

[近世史編纂支援DB](#)

[\(摺物DB\)](#)

[\(錦絵DB\)](#)

図像をさぐる

[歴史絵引DB](#)

[肖像情報DB](#)

[史料編纂所所蔵肖像画模本DB](#)

[史料編纂所所蔵荘園絵図模本DB](#)

[金石文拓本史料DB](#)

[古地図・絵図所在情報アンケートDB](#)

[摺物DB](#)

[錦絵DB](#)

[古写真DB](#)

全文の検索

[古記録フルテキストDB](#)

[古文書フルテキストDB](#)

[奈良時代古文書フルテキストDB](#)

[平安遺文フルテキストDB](#)

[鎌倉遺文フルテキストDB](#)

人を主題に

[\(大日本史料総合DB\)](#)

[中世記録人名索引DB](#)

[花押カードDB](#)

[花押彙纂DB](#)

[\(肖像情報DB\)](#)

[\(史料編纂所所蔵肖像画模本DB\)](#)

辞典・字典

[応答型翻訳支援システム](#)

[\(On-line Glossary of Japanese Historical Terms\)](#)

[欧文日本古代史料解題辞典DB](#)

[\(Dictionary of Sources of Classical Japan\)](#)

[\(Dictionnaire des sources du Japon\)](#)

[電子くずし字字典DB](#)

[『電子くずし字字典DB』『木簡画像DB・木簡字典』](#)

[連携検索](#)

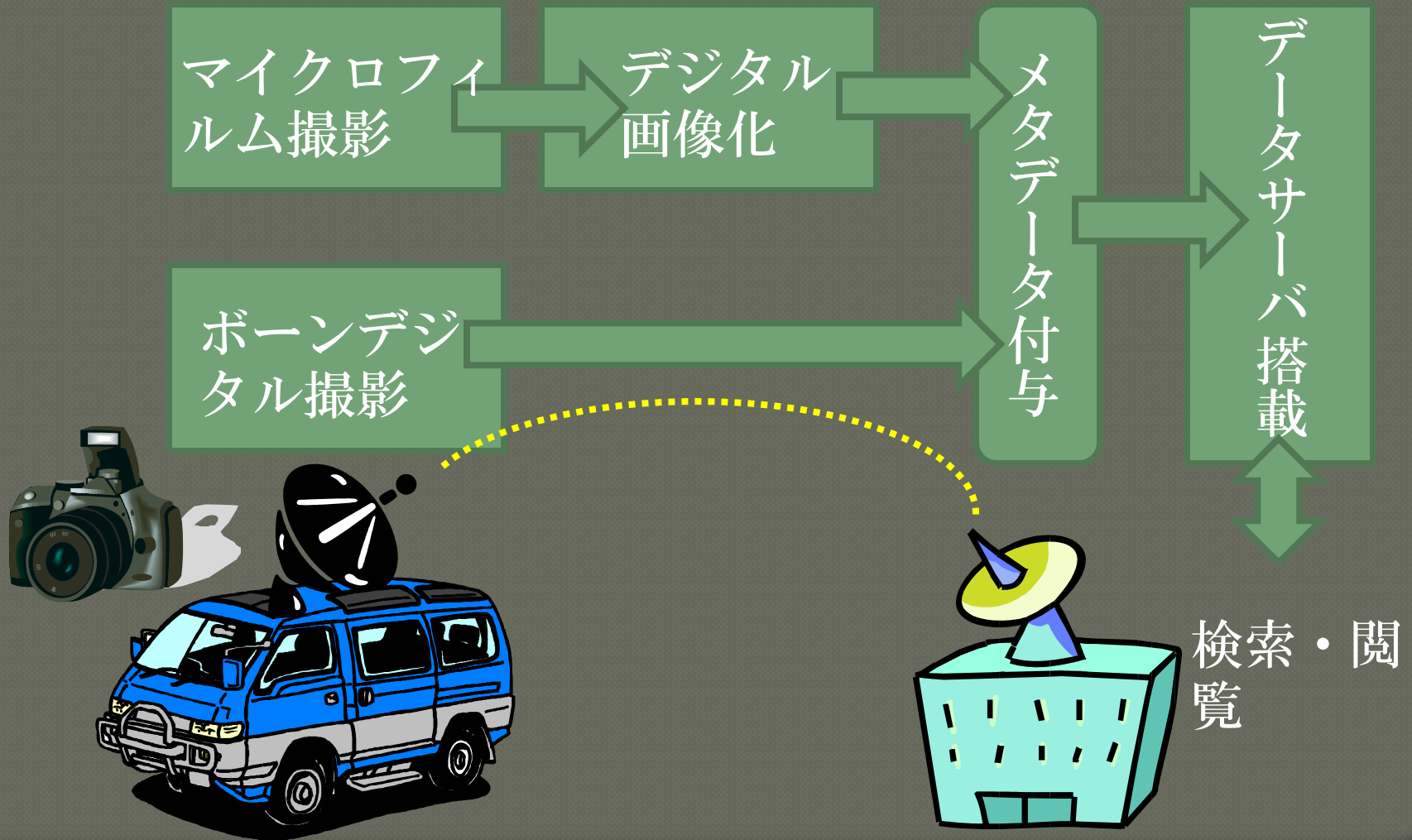
[個人史DB](#)

[人名典拠サービスモジュール](#)

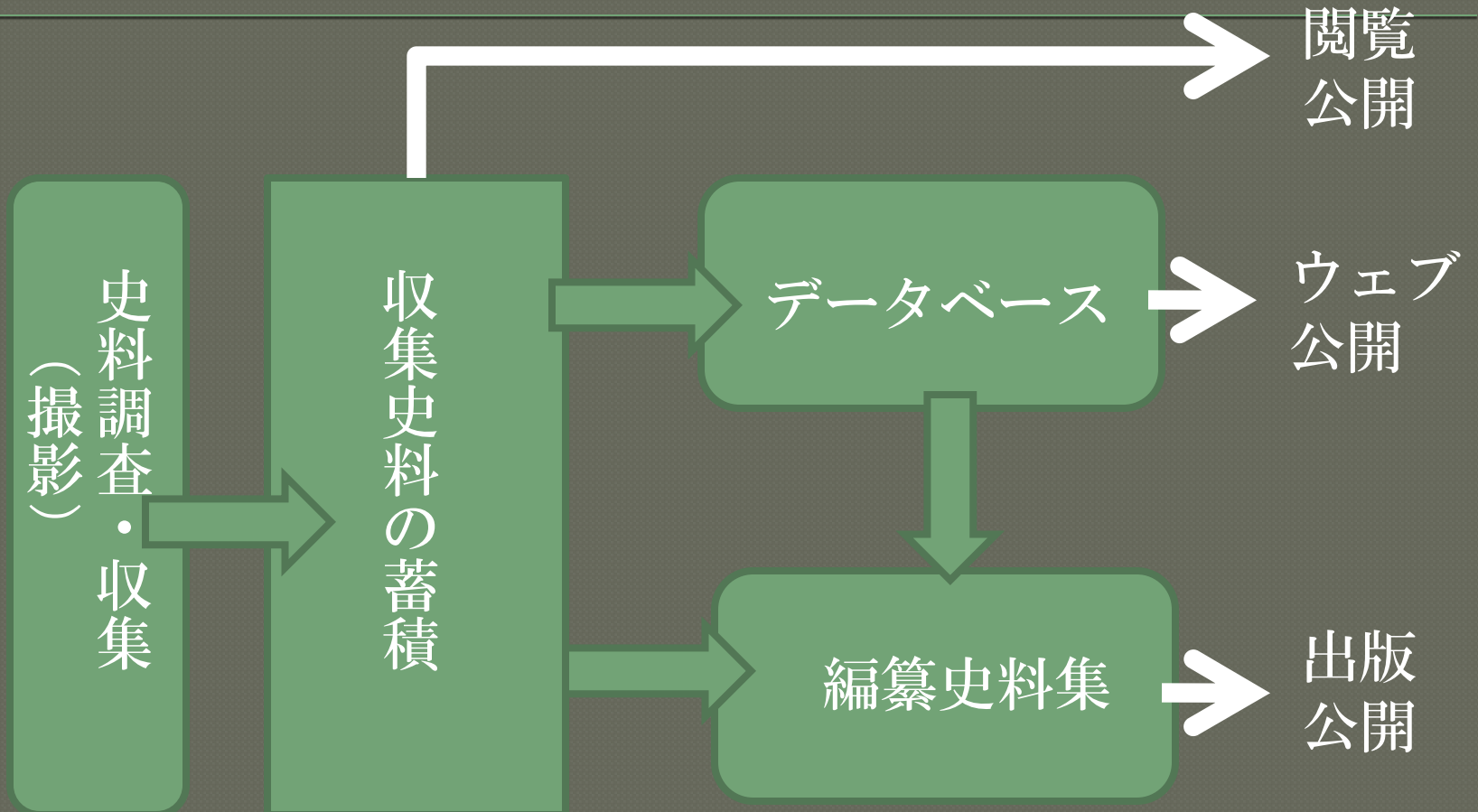
[古事類苑-総目録・索引](#)

データ件数=420万件、画像1460万件(うちDBに820万件)、月間500万のアクセス

史料調査・収集過程のデジタル化



研究事業の流れ



史料
調査

複本作成
・デジタル化

研究・編纂

出版・公開
・発信

4 データベースとデジタル化の波 (史料研究の最先端)

○歴史情報研究の実験：歴史情報視覚化の 試み

※

林讓先生を中心とする
荘園絵図プロジェクト
の成果です



伯耆国東郷荘絵図とは



東郷荘と東郷荘園絵図
について

東郷荘絵図模本の
書誌情報

参考文献

絵図の解説

地図くらべ

いろいろ情報

? ヘルプ

各ボタンをクリックすると、様々な情報を見ることができます。
上の3つのボタンの上にマウスカーソルをのせると、ここに簡単な解説が表示されます。

Copyright (C) 2007 Historiographical Institute The University of Tokyo (C) 東京大学

東京大学史料編纂所 基盤研究 (A)

荘園絵図の史料学とデジタル画像解析の発展的研究(2004年度～2007年度)

【画面解説】

絵図に描かれたものを説明します。

■ 概観

本絵図は、文字記載の基本的な向きから見ると、南を天にして描かれている。「南」・「北」・「東」・「西」の4方位の文字は、いずれも絵図の中心から読めるように墨書されている。

中央には、大きな池(東郷池)があり、北側の河川(橋津川)によって海(日本海)につながっている。東郷荘はこの池の周田に広がっている。

■ 池畔の風景

池の南側(長和田・耳江・倉洲・西別所)を見ると、松尾社・長智宮・土海宮・桂尾宮・守山宮・志津宮・加那子など多くの神社が描かれている。また、耳江には朱色の鳥居があり、ここにも神社があったようである。木谷寺・置福寺といった寺院も描かれ、この一帯が当荘の中心地であったことを示している。平地とおぼしき一帯には、格子状に表現された田地が広く分布し、池畔に沿って多くの家屋が描かれている。掘立柱の在家に加えて、長和田や長江には礎石つきで縁のある大型の家屋があり、領主の存在が窺われる。

池の西側にあたる伯井田は、広い平野として描写され、格子状の田地が連なっている。在家も数多く描かれているが、ここには縁や礎



【写真】

絵図に描かれているもの

1. [旧海岸線](#)
2. [大湊宮入り口](#)
3. [大湊宮](#)
4. [土海宮](#)
5. [橋津川旧河道](#)
6. [二つの島](#)
7. [東郷神社\(桂尾宮\)入り口](#)
8. [東郷神社\(桂尾宮\)より](#)
9. [東郷神社\(桂尾宮\)](#)
10. [東郷神社からの眺め\(動画\)](#)
11. [守山宮旧地鳥居](#)
12. [中分線から南の山を望む](#)
13. [松尾神社入り口](#)
14. [松尾神社](#)
15. [長和田神社](#)
16. [広熊道南端より北を望む](#)
17. [広熊道と紫縄手の交点より東を望む](#)
18. [広熊道と紫縄手の交点\(松尾1997による\)からの眺め\(動画\)](#)
19. [倭文神社](#)

絵図に描かれていないもの

1. [南条元秋供養塔](#)
2. [田後の墓石](#)
3. [山辺の五輪塔](#)



東京大学史料編纂所模写

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用したものである。(承認番号 平19総使、第169号)

中

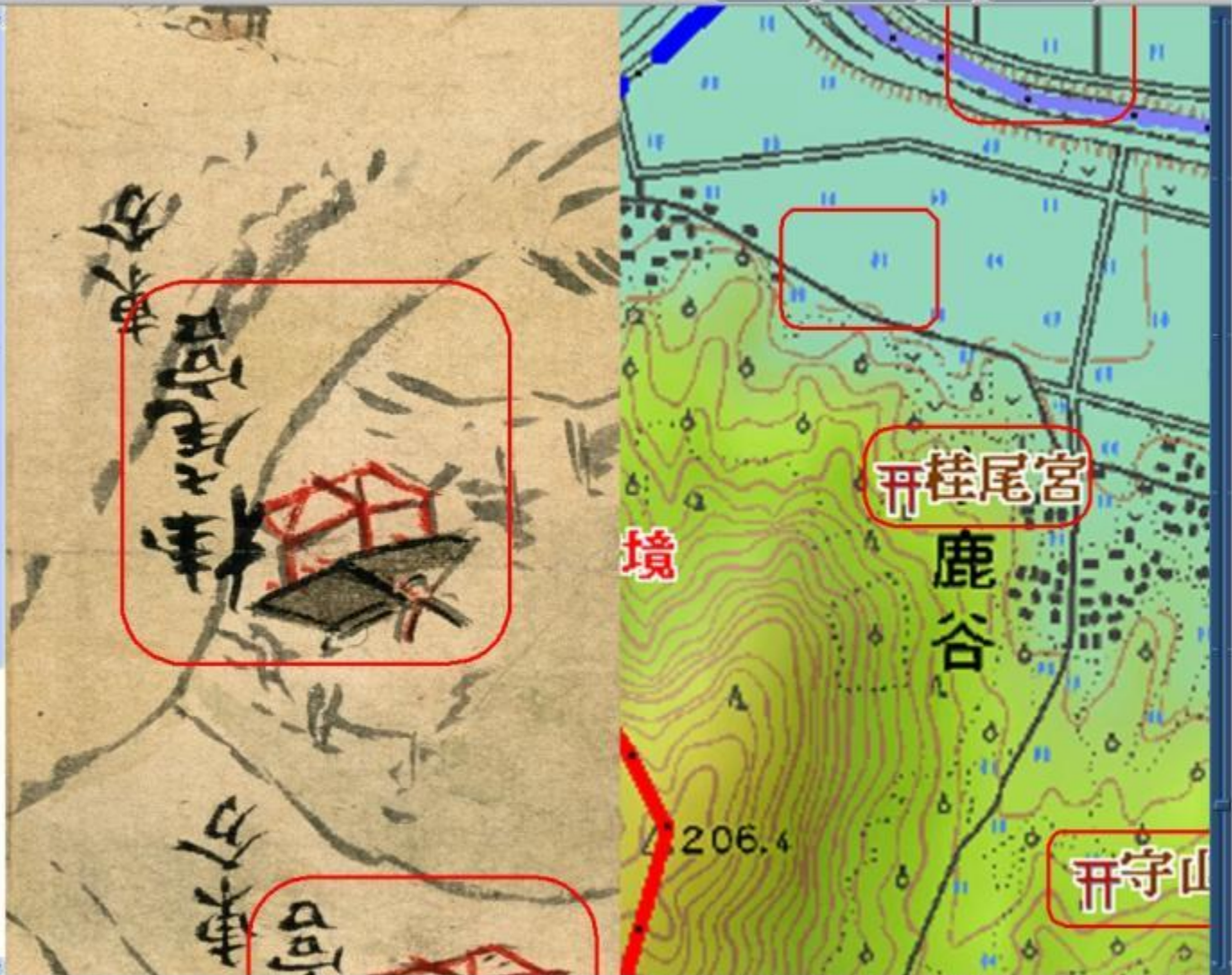
【写真】

絵図に描かれているもの

1. [旧海岸線](#)
2. [大湊宮入り口](#)
3. [大湊宮](#)
4. [土海宮](#)
5. [橋津川旧河道](#)
6. [二つの島](#)
7. [東郷神社\(桂尾宮\)入り口](#)
8. [東郷神社\(桂尾宮\)より](#)
9. [東郷神社\(桂尾宮\)](#)
10. [東郷神社からの眺め\(動画\)](#)
11. [守山宮旧地鳥居](#)
12. [中分線から南の山を望む](#)
13. [松尾神社入り口](#)
14. [松尾神社](#)
15. [長和田神社](#)
16. [広能道南端より北を望む](#)
17. [広能道と紫縄手の交点より東を望む](#)
18. [広能道と紫縄手の交点\(松尾1997による\)からの眺め\(動画\)](#)
19. [倭文神社](#)

絵図に描かれていないもの

1. [南条元秋供養塔](#)
2. [田後の墓石](#)
3. [山辺の五輪塔](#)



東京大学史料編纂所 模写

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用したものである。(承認番号 平19総使、第169号)



【写真】

絵図に描かれているもの

1. [旧海岸線](#)
2. [大湊宮入り口](#)
3. [大湊宮](#)
4. [土海宮](#)
5. [橋津川旧河道](#)
6. [二つの島](#)
7. [東郷神社\(桂尾宮\)入り口](#)
8. [東郷神社\(桂尾宮\)より](#)
9. [東郷神社\(桂尾宮\)](#)
10. [東郷神社からの眺め\(動画\)](#)
11. [守山宮旧地鳥居](#)
12. [中分線から南の山を望む](#)
13. [松尾神社入り口](#)
14. [松尾神社](#)
15. [長和田神社](#)
16. [広能道南端より北を望む](#)
17. [広能道と紫縄手の交点より東を望む](#)
18. [広能道と紫縄手の交点\(松尾1997による\)からの眺め\(動画\)](#)
19. [倭文神社](#)

絵図に描かれていないもの

1. [南条元秋供養塔](#)
2. [田後の墓石](#)
3. [山辺の五輪塔](#)



東京大学史料編纂所模写

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用したものである。(承認番号 平19総使、第169号)

【東郷荘域関連史料目録】

目録解説

1. 「[倭文神社経簡銘](#)」
康和5(1103)年10月3日
(倭文神社経簡銘)
2. 「[太政官撰案](#)」
平治元年(1159)9月29日
(安楽寿院古文書)
3. 「[神祇官誌社年貢注文](#)」
永万元年(1165)6月日
(永万文書)
4. 「[玉葉](#)」
養和元年(1181)8月8・11日条
(玉葉)
5. 「[経俊卿記](#)」
宝治元年(1247)10月10日条
(経俊卿記)
6. 「[近衛家所領目録](#)」
建長5年(1253)10月21日
(近衛家文書)
7. 「[経俊卿記](#)」
正嘉元年(1257)6月19日条
(経俊卿記)
8. 「[神祇伯書状](#)」
弘安9年(1286)4月3日
(兼仲卿記弘安10年5月巻紙背文書)
9. 「[鷹司兼平讓状案](#)」
正応6年(1293)4月日
(鷹司家文書)
10. 「[兼仲卿記](#)」
正応6年(1293)6月4日条
(兼仲卿記)

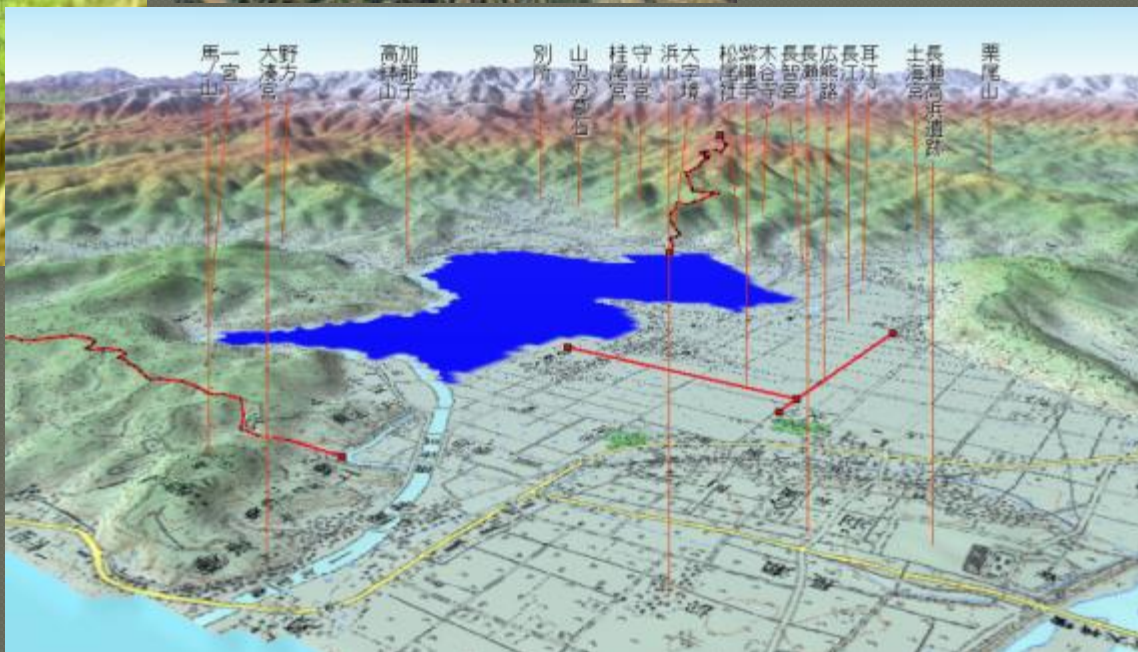


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用したものである。(承認番号 平19総使、第169号)

キ



キ



キ

現在は立体図面化
にも取り組んでいます

情報学研究とのコラボレーション

「人物史データ可視化システム」の 開発：赤石美奈先生

視覚的表現による、対象データの俯瞰

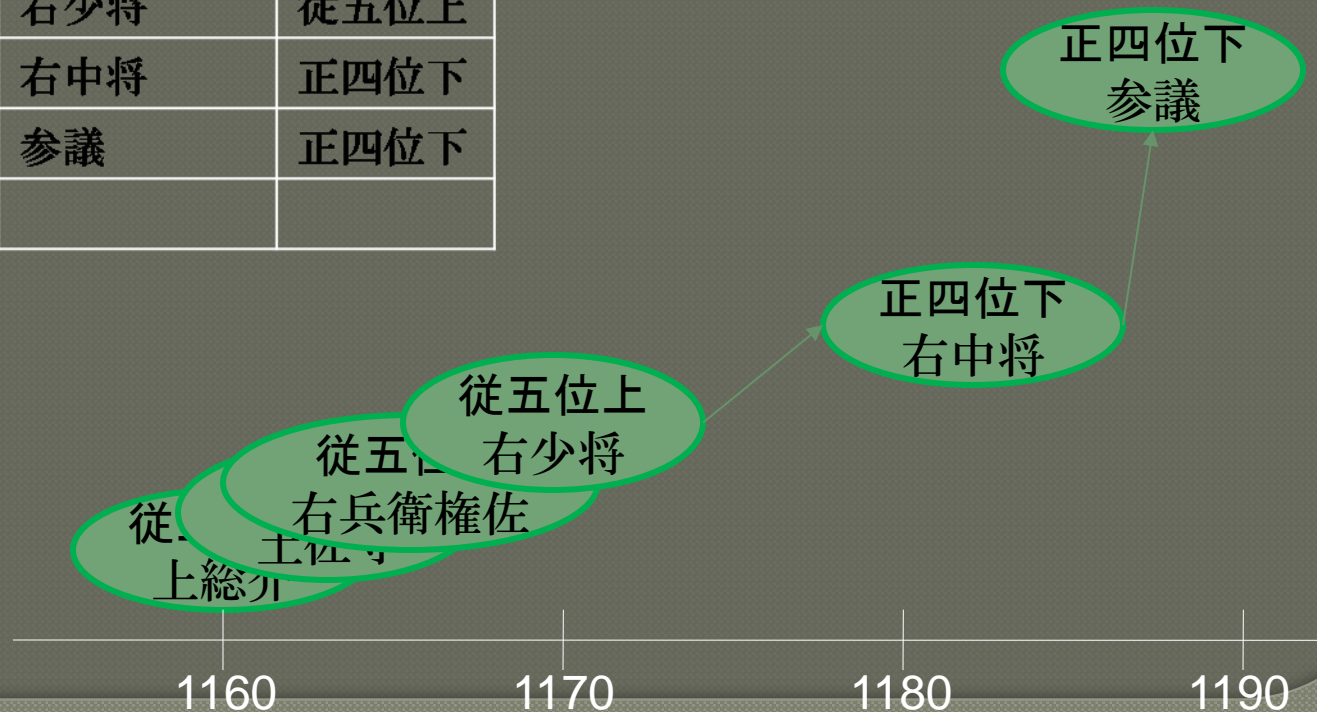
歴史学において常識と思われていた事柄を
検証するツールとして

新しい仮説の発見を支援するツールとして

赤石美奈「人物史データ可視化システム」より

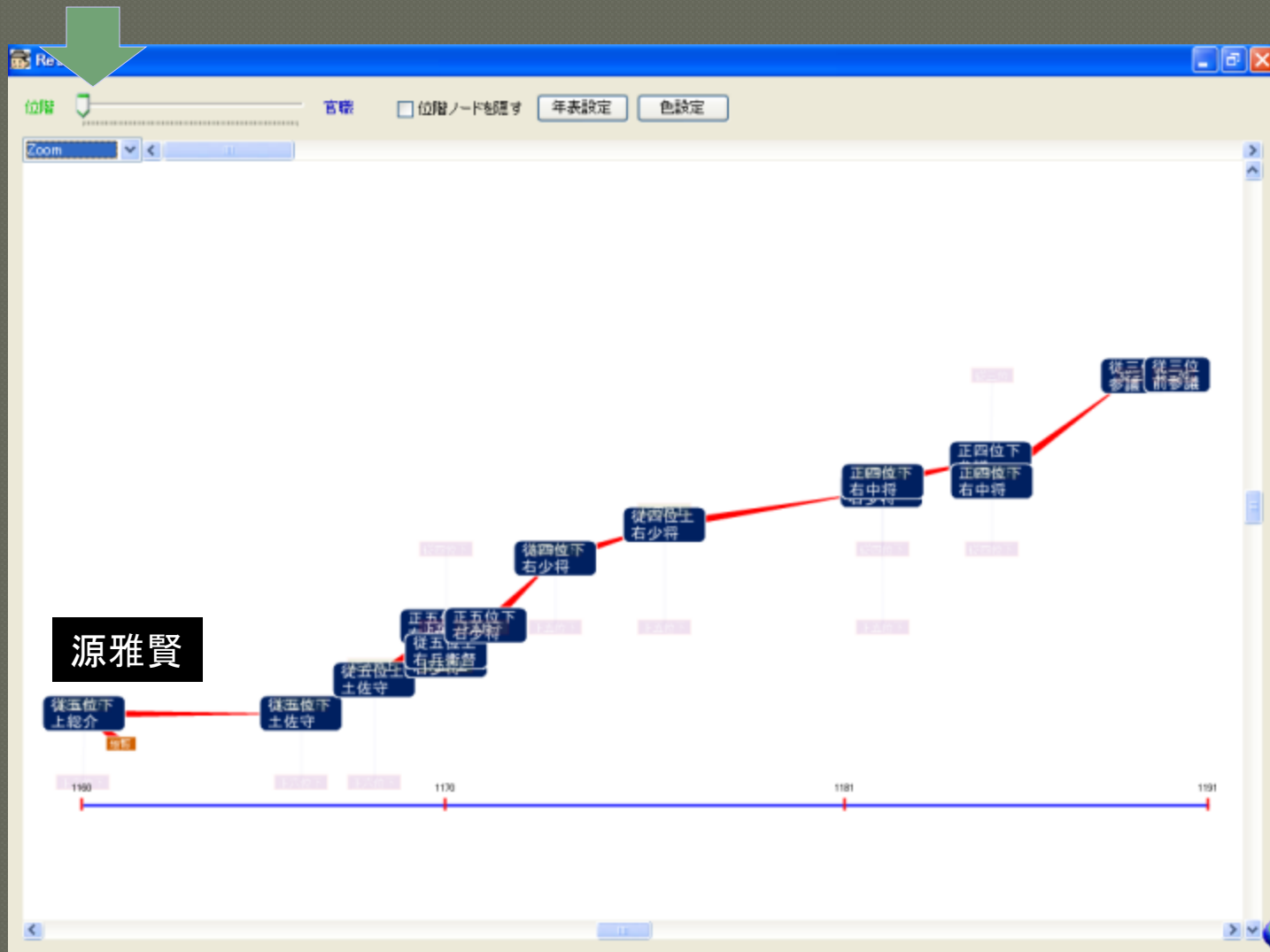
昇進の時間変化グラフの生成

Year	Name	Position	Rank
1160	源雅賢	上総介	従五位下
1166	源雅賢	土佐守	従五位下
1167	源雅賢	右兵衛権佐	従五位上
1170	源雅賢	右少将	従五位上
1182	源雅賢	右中将	正四位下
1185	源雅賢	参議	正四位下
...			

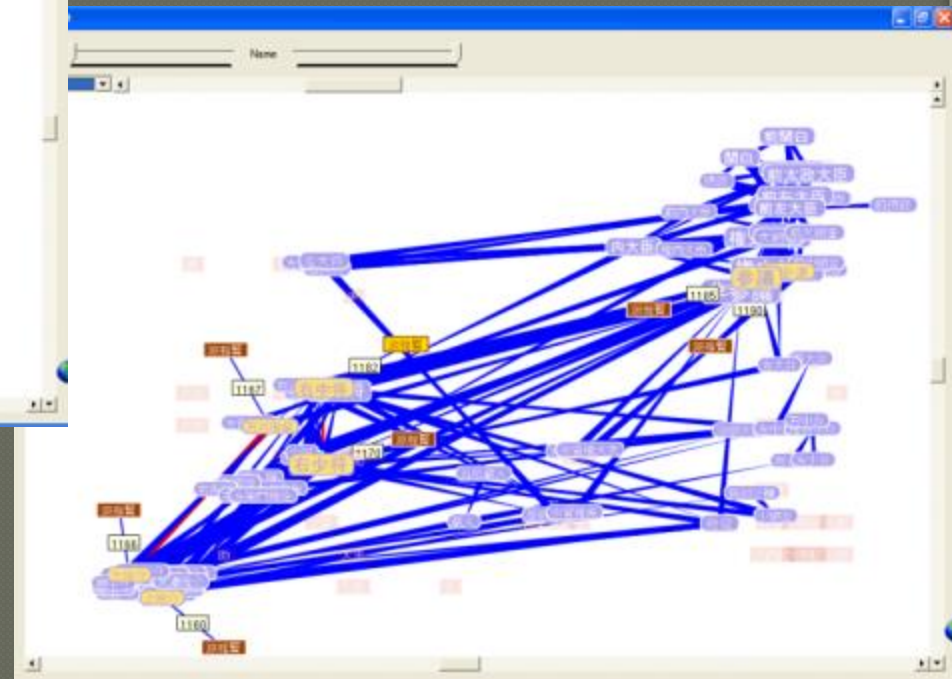
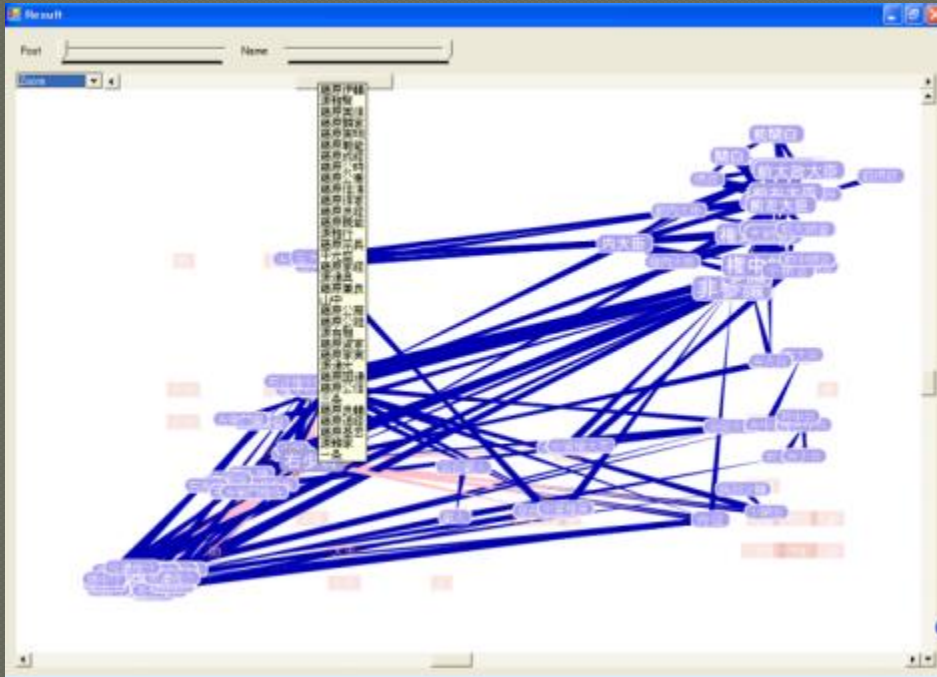


位階の変化

実際の位階



右少将経験者の昇進パターン (1100年代)



4 データベースとデジタル化の波 (史料研究の最先端)

○データベースを実際に引いてみよう！

「天璋院篤姫」の場合：画像・モノ・多様な史料群と謎解きへの挑戦

風刺錦絵の世界へ

卍









©日本放送協会



Wikipediaより転載

[http://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%AF%A4%E5%A7%AB\(2010/02/04\)](http://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%AF%A4%E5%A7%AB(2010/02/04))

 **史料の所在**[所蔵史料目録DB](#)[日本古文書ユニオンカタログ](#)[Catalogue Database of the Batavia's
Uitgaand Briefboek, 1621-1792](#) **全文の検索**[古記録フルテキストDB](#)[古文書フルテキストDB](#)[奈良時代古文書フルテキストDB](#)[平安遺文フルテキストDB](#)[鎌倉遺文フルテキストDB](#)[データベースの更新スケジュール](#) **できごとを主題に**[大日本史料総合DB](#)[編年史料カードDB](#)[近世編年DB](#)[維新史料綱要DB](#)[近世史編纂支援DB](#)[\(摺物DB\)](#)[\(錦絵DB\)](#) **人を主題に**[\(大日本史料総合DB\)](#)[中世記録人名索引DB](#)[花押カードDB](#)[花押乗簾DB](#)[\(肖像情報DB\)](#)[\(史料編纂所所蔵肖像画模本DB\)](#) **図像をさぐる**[歴史絵引DB](#)[肖像情報DB](#)[史料編纂所所蔵肖像画模本DB](#)[史料編纂所所蔵荘園絵図模本DB](#)[金石文拓本史料DB](#)[古地図・絵図所在情報アンケートDB](#)[摺物DB](#)[錦絵DB](#)[古写真DB](#) **辞典・字典**[応答型翻訳支援システム](#)[\(On-line Glossary of Japanese Historical Terms\)](#)[欧文日本古代史料解題辞典DB](#)[\(Dictionary of Sources of Classical Japan\)](#)[\(Dictionnaire des sources du Japon\)](#)[電子くずし字字典DB](#)[『電子くずし字字典DB』『木簡画像DB・木簡字典』](#)[連携検索](#)[個人史DB](#)[人名典拠サービスモジュール](#)[古事類苑 - 総目録・索引](#)


キーワード : OR

【横断検索の使い方】


キーワード欄に検索語を入力して下さい。

文字と文字の間に、スペースを入れ、プルダウンでANDを選択すると絞込検索、ORを選択すると入力された検索語いずれかに該当するデータを検索できます。


検索対象とするデータベースにチェックを入れたい場合は、以下のチェックボックスのチェックをONにして下さい。

 全時代(古代・中世・近世・維新)

- | | |
|-------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 所蔵史目録DB | <input checked="" type="checkbox"/> 日本古文書ユニオンカタログ |
| <input checked="" type="checkbox"/> 大日本史料総合DB | <input checked="" type="checkbox"/> 古記録フルテキストDB |
| <input checked="" type="checkbox"/> 古文書フルテキストDB | <input checked="" type="checkbox"/> 歴史絵引DB |
| <input checked="" type="checkbox"/> 肖像情報DB | <input checked="" type="checkbox"/> 史料編纂所所蔵肖像画模本DB |
| <input checked="" type="checkbox"/> 電子くずし字字典DB | |

 古代・中世

- | | |
|-----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 欧文日本古代史料解題辞典DB | <input checked="" type="checkbox"/> 奈良時代古文書フルテキストDB |
| <input checked="" type="checkbox"/> 平安遺文フルテキストDB | <input checked="" type="checkbox"/> 鎌倉遺文フルテキストDB |
| <input checked="" type="checkbox"/> 編年史料カードDB | <input checked="" type="checkbox"/> 中世記録人名索引DB |
| <input checked="" type="checkbox"/> 花押カードDB | <input checked="" type="checkbox"/> 花押乗纂DB |
| <input checked="" type="checkbox"/> 史料編纂所所蔵荘園絵図模本DB | <input checked="" type="checkbox"/> 金石文拓本史料DB |

 近世・維新

- | | |
|-----------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 近世編年DB | <input checked="" type="checkbox"/> 維新史料綱要DB |
| <input checked="" type="checkbox"/> 近世史編纂支援DB | <input checked="" type="checkbox"/> 古地図・絵図所在情報DB |
| <input checked="" type="checkbox"/> 摺物DB | <input checked="" type="checkbox"/> 錦絵DB |
| <input checked="" type="checkbox"/> 古写真DB | |

検索

全て選択

全て解除

クリア

検索結果: 110件 検索式: キーワード=(篤姫 OR天璋院)

一覧表示件数 : 20件 50件 100件

No	データベース名	件数(件)	一覧
1	所蔵史料目録データベース	22	一覧へ
2	日本古文書ユニオンカタログデータベース	0	
3	大日本史料総合データベース	4	一覧へ
4	古記録フルテキストデータベース	0	
5	古文書フルテキストデータベース	0	
6	歴史総引データベース	0	
7	肖像情報データベース	4	一覧へ
8	史料編纂所所蔵肖像画模本データベース	0	
9	電子くずし字字典データベース	0	
10	欧文日本古代史料解題辞典データベース	0	
11	奈良時代古文書フルテキストデータベース	0	
12	平安遺文フルテキストデータベース	0	
13	鎌倉遺文フルテキストデータベース	0	
14	編年史料カードデータベース	0	
15	中世記録人名索引データベース	0	
16	花押カードデータベース	0	
17	花押乗纂データベース	0	
18	史料編纂所所蔵荘園絵図模本データベース	0	
19	金石文拓本史料データベース	0	
20	近世編年データベース	15	一覧へ
21	維新史料綱要データベース	38	一覧へ
22	近世史編纂支援データベース	1	一覧へ
23	古地図・絵図所在情報データベース	0	
24	摺物データベース	0	
25	錦絵データベース	26	一覧へ
26	古写真データベース	0	

検索結果: 22件 検索式: キーワード=(篤姫 OR 天璋院)

ソート

1-22/22件

No	区分	請求記号	書名	原蔵者	表示種別	
1	原本	0272-1	奏者番手留		<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
2	原本	0671-27	薩摩藩奥女中文書		<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
3	刊本	5344-52	天璋院: 薩摩の篤姫から御壺所		<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
4	写真帳	6144-21	戸塚静海関係史料	久保應助	<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
5	写真帳	6151.9-22	統通信全覧(類輯之部)	外務省外交史料館	<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
6	コピー	6408-2	風説留中画像史料一覧(稿)複製	国立国会図書館他	<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
7	デジタ	D-107	島津の国宝と篤姫の時代-東京大学史料編纂所20万点の世界-展 出陳予定史料	東京大学史料編纂所	<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
8	マイク	M-122	明治維新関係史料・薩藩関係資料 他		<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
9	マイク	dup.M-122	明治維新関係史料・薩藩関係資料 他		<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
10	採訪マ	1993-233-1	天璋院消息・勝安房自筆陳情書	安藤保子	<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
11	採訪マ	micro-1648-2	天璋院様御麻疹諸留帳	久保応助	<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
12	寄贈マ	K1988-109-6	篤姫実父母二付一件 3通(包紙共)		<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
13	寄贈マ	K1991-90-3	天璋院書翰		<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
14	寄贈マ	K1998-112-1	篤姫実父母二付一件		<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
15	シート	1993A-27-1	天璋院消息[首末]	安藤保子	<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
16	シート	1993A-27-2	勝安房自筆陳情書	安藤保子	<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
17	シート	F2005-046	「東京大学史料編纂所の国宝・重文名品展」掲載写真	東京大学史料編纂所	<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>
18	特殊蒐	維新史料引継本-IIへ-153-5	天璋院書翰 官軍隊長宛 明治元年3月		<input type="button" value="全表示"/>	<input type="button" value="限定表示"/>

前件

次件

先頭

最終

一覧

2/22件

《書目データ》

【書目ID】 00179674

【史料種別】 原本・古写本類(0架)

【請求記号】 0671-27

【書名】 薩摩藩奥女中文書

【著者名】

【出版事項】 原本

【形態】 80通

【注記】 参考:山本博文「幕府大奥と薩摩藩奥の交際について --「薩摩藩奥女中文書」の考察--」(『東京大学史料編纂所研究紀要』第15号 2005.3)

解題

《冊データ》

1

内容細目

イメージ

【形態】 1通(折紙) 36.4×49.8cm

【注記】 大奥女中小山書状 (安政5年)10月24日、小野嶋宛)

2

内容細目

イメージ

【形態】 1通(折紙) 32.6×46.7cm

【注記】 大奥女中(御本丸表使)小山書状 (安政5年)11月3日、小の嶋宛)

3

内容細目

イメージ

【形態】 1通(縦紙) 32.6×46.7cm

【注記】 大奥女中(小山・村瀬・岡の・ふし江・濱田・宝多・太田)連署書状 (2月27日、小の嶋宛)

4

内容細目

イメージ

【形態】 1通(折紙) 36.2×49.9cm

【注記】 天璋院付女中つまね書状 (安政5年)10月24日、小の嶋宛)

5

内容細目

イメージ

先頭

前冊

次冊

最終

前件

次件

一覧

書目

2/22件

《書目データ》

【書目ID】 00179674

【請求記号】 0671-27

【書名】 薩摩藩奥女中文書

《冊データ》

15

【形態】 1通(折紙) 32.6×46.4cm

【注記】 天璋院附女中つほね書状 (4月18日、小の嶋・花川宛)

イメージ

《細目データ》

【史料名】 天璋院附女中つほね書状 (4月18日、小の嶋・花川宛)

イメージ

なりしゆを
しる身いなりなり
のしゆを
よき様方なり
と云ふしゆを
しる身いなりなり
のしゆを

しる身いなりなり
のしゆを
よき様方なり
と云ふしゆを
しる身いなりなり
のしゆを

しる身いなりなり
のしゆを
よき様方なり
と云ふしゆを
しる身いなりなり
のしゆを

しる身いなりなり
のしゆを
よき様方なり
と云ふしゆを
しる身いなりなり
のしゆを

しる身いなりなり
のしゆを
よき様方なり
と云ふしゆを
しる身いなりなり
のしゆを

しる身いなりなり
のしゆを
よき様方なり
と云ふしゆを
しる身いなりなり
のしゆを

しる身いなりなり
のしゆを
よき様方なり
と云ふしゆを
しる身いなりなり
のしゆを

しる身いなりなり
のしゆを
よき様方なり
と云ふしゆを
しる身いなりなり
のしゆを

しる身いなりなり
のしゆを
よき様方なり
と云ふしゆを
しる身いなりなり
のしゆを

しる身いなりなり
のしゆを
よき様方なり
と云ふしゆを
しる身いなりなり
のしゆを

しる身いなりなり
のしゆを
よき様方なり
と云ふしゆを
しる身いなりなり
のしゆを

しる身いなりなり
のしゆを
よき様方なり
と云ふしゆを
しる身いなりなり
のしゆを

しる身いなりなり
のしゆを
よき様方なり
と云ふしゆを
しる身いなりなり
のしゆを

しる身いなりなり
のしゆを
よき様方なり
と云ふしゆを
しる身いなりなり
のしゆを

しる身いなりなり
のしゆを
よき様方なり
と云ふしゆを
しる身いなりなり
のしゆを

しる身いなりなり
のしゆを
よき様方なり
と云ふしゆを
しる身いなりなり
のしゆを

[綱文](#)[書目](#)[索引](#)[本文](#)

検索結果: 4件 検索式: キーワード=(篤姫 OR 天璋院)

1-4/4件

No	詳細	和暦年月日	条	綱文	合叙	区分	編	冊	補	頁	画
1	詳細	安政3年11月11日	1	近衛忠熙、島津斉彬の女を養て將軍に嫁す、此日、城中に入り、十二月十一日、結納式を行ふ、	0	綱	99		0		<input type="button" value="稿"/>
2	詳細	安政3年12月18日	1	辛丑、將軍家定、近衛氏を娶りて継室と為す、	0	綱	99		0		<input type="button" value="稿"/>
3	詳細	安政5年12月1日	1	壬寅、勅使前権大納言廣橋光成・万里小路正房を江戸に遣し、就て家茂を征夷大將軍に拜し、正二位に叙し、内大臣に任し、右近衛大將を兼しむ、前將軍家定夫人敬子、従三位に叙す、	0	綱	99		0		<input type="button" value="稿"/>
4	詳細	安政5年12月15日	1	丙辰、幕府、諸侯・諸士、牙參して、天璋院の叙位を賀す、	0	綱	99		0		<input type="button" value="稿"/>

検索結果: 15件 検索式: キーワード=(篤姫 OR 天璋院)

ソート

1-15/15件

No	詳細	和暦年月日	条	綱文内容	史料区分	刊
1	詳細	天保15年11月18日	1	將軍徳川家慶の母儀広大院「篤姫、近衛経熙養女、島津重豪女」の薨奏あり、仍つて是日より三箇日間、物音を停めらる、(橋本実久日記、平田職宣日記)	天皇皇族実録 仁孝天皇実録	
2	詳細	弘化1年11月	3	広大院「宍子・篤姫・茂姫」の法事につき、香奠の献上方法をさだめる(公儀御達留128・旧政府御達留33)。	日本財政経済史料	
3	詳細	弘化1年11月	4	広大院「宍子・篤姫・茂姫」薨去につき、中陰御機嫌伺の献上につき布達する(政府御達留33)。	日本財政経済史料	
4	詳細	弘化2年10月	2	広大院「宍子・篤姫・茂姫」一回忌法事の香典献上につき布達する(旧政府御達留33・公儀御達留129)。	日本財政経済史料	
5	詳細	弘化3年閏5月	1	広大院「宍子・篤姫・茂姫」喪中につき、御機嫌伺の献上品あり(旧政府御達留34)。	日本財政経済史料	
6	詳細	弘化3年10月	2	広大院「宍子・篤姫・茂姫」三回忌の香奠献上につき布達する(旧政府御達留24・公儀御達留130)。	日本財政経済史料	
7	詳細	弘化3年10月	3	広大院「宍子・篤姫・茂姫」三回忌に御機嫌伺の献上品あり(旧政府御達留34)。	日本財政経済史料	
8	詳細	嘉永3年10月	1	広大院「宍子・篤姫・茂姫」七回忌香奠献上について布達する(旧政府御達留35)。	日本財政経済史料	
9	詳細	嘉永3年10月	1	広大院「宍子・篤姫・茂姫」七回忌御機嫌伺献上について布達する(旧政府御達留35・公儀御達留134)。	日本財政経済史料	
10	詳細	安政3年9月	2	広大院「宍子・篤姫・茂姫」十三回忌の香奠の献上につき布達する(旧政府御達留38・公儀御達留140)。	日本財政経済史料	
11	詳細	安政5年12月15日	1	丙辰、幕府、諸侯・諸士、牙参して、天璋院の叙位を賀す、	史料稿本	
12	詳細	安政5年12月	2	天璋院「篤子・敬子」叙位の祝賀の献上につき布達する(旧政府御達留39)。	日本財政経済史料	
13	詳細	文久01年12月11日	1	《皇女親子内親王「和宮」辰刻、清水第を出て、厳儀行装を以て江戸城本丸に入る、尋いで將軍徳川家茂、前將軍徳川家定、簾中天璋院【藤原敬子「篤姫、島津忠剛女」】等に対面す、(岩倉公実記、寛院宮御側日記、橋本実麗日記)	天皇皇族実録 仁孝天皇実録	
14	詳細	文久元年12月15日	1	將軍徳川家茂、刀一腰を忠義に賜ひ、和宮御降下轉旋の功を賞す、天璋院夫人もまた物を賜ふ、(御成記録)	酒井家編年史料稿本	
15	詳細	元治1年10月18日		近衛忠熙、書を天璋院老女に贈り、鹿児島藩主弟島津備後も亦書を天璋院に呈し、將軍の入京を促す、天璋院、諸有司を憐り、將軍に示すこと能はず、賀陽宮は、安濃津・広島・久留米・熊本・鹿児島諸藩士を江戸に遣は	史料稿本	

検索結果: 38件 検索式: キーワード=(篤姫 OR 天璋院)

ソート

1-38/38件

No	詳細	和暦年月日	綱文内容
1	詳細	嘉永6年10月是月	鹿児島藩主島津斉彬「薩摩守」の養女敬子「篤姫・一門島津忠剛女・後近衛忠熙養女」江戸藩邸に入る。
2	詳細	安政3年2月28日	幕府、鹿児島藩主島津斉彬「薩摩守」に、養女敬子「篤姫・支族島津剛中女」を右大臣近衛忠熙の養女と為して、大將軍徳川家定の夫人たらしむべきを内達す。
3	詳細	安政3年4月14日	右大臣近衛忠熙の願に依り、鹿児島藩主島津斉彬「薩摩守」の女敬子「篤姫」を養女となすを勅許す。
4	詳細	安政3年7月17日	右大臣近衛忠熙に養女敬子「篤姫」の征夷大將軍徳川家定に嫁するを聴許す。
5	詳細	安政3年11月11日	右大臣近衛忠熙の養女敬子「篤姫」江戸城広敷に入る。
6	詳細	安政3年12月11日	征夷大將軍徳川家定、老中阿部正弘「伊勢守・福山藩主」を遣して、右大臣近衛忠熙の養女敬子「篤姫」に納采の礼を行はしむ。
7	詳細	安政3年12月18日	征夷大將軍徳川家定、右大臣近衛忠熙の養女敬子「篤姫」と婚す。
8	詳細	安政4年11月16日	鹿児島藩主島津斉彬、大將軍徳川家定の夫人敬子「篤姫」の入城を賀し、物を献す。
9	詳細	安政5年8月30日	幕府、故征夷大將軍徳川家定夫人篤子「近衛氏」を天璋院と称し、之を布告す。
10	詳細	安政5年11月21日	故征夷大將軍徳川家定の夫人敬子「天璋院・近衛氏」を従三位に叙す。尋で「十二月二日」幕府、之を布告す。
11	詳細	安政5年11月26日	幕府、大坂城代土屋寅直「采女正・土浦藩主」を罷め、奏者番兼寺社奉行松平信篤を之に補し、奏者番水野忠精「左近将監・山形藩主」をして寺社奉行を兼ねしめ、天璋院用人古山善一郎「」を新潟奉行に、先手駒井信義「相模守」を堺奉行と為す。「十二月十日、幕府、赴任に依り、信篤に金一万両を貸与す。」
12	詳細	安政6年3月8日	征夷大將軍宣下及天璋院叙位に因て幕府の進献せる物を、朝臣に頒布す。
13	詳細	万延1年9月15日	幕府、書院番頭酒井忠精「沓岐守」を講武所奉行に、京都町奉行小笠原長常「長門守」を大目付に、外国奉行兼神奈川奉行酒井忠行「隠岐守」を勘定奉行に、目付都築峰暉「金三郎・後駿河守」を神奈川奉行に、天璋院付用人原思孝「弥十郎・後伊予守」を京都町奉行に補し、外国奉行兼神奈川奉行溝口直清「讃岐守」・同堀利照「織部正・兼箱館奉行」・同竹本正雅「図書頭」・同鳥居忠善「越前守」の神奈川奉行兼帯を罷め、同松平康直「石見守」の外国奉行兼帯を罷む。
14	詳細	万延1年10月9日	所司代酒井忠義・高家横瀬直固「山城守」参内、龍顔を拝し、大將軍徳川家茂及天璋院「敬子・故大將軍家定夫人」の進献品を上り、和宮の降嫁を奏請し、且勅許の上は宮を以て天皇御美子に仰出されんことを奏請す。
15	詳細	万延1年10月15日	幕府、十一月九日を以て、大將軍徳川家茂・天璋院・本寿院「美津子・故大將軍家定生母」の本丸に移徙するを布達す。

前件

次件

先頭

最終

一覧

イメージ

38/38件

【区分】 維新史料綱要

【編／冊／頁】 9巻 210頁

【和暦年月日】 明治1年7月9日(18680070090)

【網文内容】 天璋院「故征夷大将軍徳川家定夫人近衛敬子」使を仙台に遣し、輪王寺門主入道公現親王に、徳川家再興に助力せんことを懇請し、且仙台藩主伊達慶邦にも亦之を依頼す。

【人名】 天璋院,徳川家定,近衛敬子,公現親王,伊達慶邦

【官職】 輪王寺門主,仙台藩主

【地名】 仙台

【事項】 輪王寺,徳川家再興

【備考1】

【備考2】 ME082-0597

九日

天璋院

故征夷大將軍德川使ヲ仙臺ニ

遣ハシ

公現親王輪馬ニ德川家再興ノ

爲メ

助力アラシコトヲ懇請シ且仙臺

藩主

伊達慶邦左近衛權中ニ与亦之ヲ

依託

ス

用心被遊御文相々の之祈さるし私よも氣
丈夫にくらし候まゝ憚ふの御安心く
思召被下度候

七月九日認メ

御 書

日 期

天 章 御 書 御 儀

明治元年 七月九日

御 書

御 書 御 儀 御 書 御 儀

明治元年七月九日前將軍徳川家定公夫人
歳子近衛忠熱御養女實島洋齊彬女安政五
年九月朔日落飾大障院ト号ム
ヨリ慶邦公に親書手簡及使者口演書

伊達宰相々

堂々びろう

敬子

伊達宰相々極内用向

敬子

検索結果: 26件 検索式: キーワード=(篤姫 OR 天璋院)

ソート

1-26/26件

No	詳細	題名	画工名	和暦年月日	版元名	形態
1	詳細	世の中天眼鏡	歌重(三代目広重)画	明治元年閏4月	角本屋金次郎(角金)	豎絵
2	詳細	ごぞんじ戯勝負	なし	(明治元年)		豎絵
3	詳細	忠臣蔵九段めかけ合せりふ	なし	(明治元年)		豎絵
4	詳細	世の中のうらない	なし	(明治元年)		豎絵
5	詳細	当り蘭講母子の寄合	なし	(明治元年)		豎絵
6	詳細	正札附身切もの大安売仕候	なし	(明治元年)		豎絵
7	詳細	和漢諸軍談世間坊賤丸	なし	(明治元年)		豎絵
8	詳細	子供遊世直し祭り	なし	(明治元年)		豎絵
9	詳細	当世三筋のたのしみ	なし	(明治元年)		豎絵
10	詳細	当世ごまのお萩	なし	(明治元年)		豎絵
11	詳細	かるたあわせ鎌蔵武勇六家仙	なし	(明治元年)		豎絵
12	詳細	大一座葉唄の三会	なし	(明治元年)		豎絵
13	詳細	天狗連五もくの六よせ	なし	(明治元年)		豎絵
14	詳細	子をとろのしかへし	なし	(明治元年)		豎絵
15	詳細	一才一口千両職の語り分	なし	(明治元年)		豎絵
16	詳細	子供遊端午の気生	なし	(明治元年)		豎絵
17	詳細	子供あそびまんてんまつり	なし	(明治元年)		豎絵
18	詳細	三国妖狐伝	なし	(明治元年)		豎絵
19	詳細	対面曾我の戯	なし	(明治元年)		豎絵
20	詳細	徳田奥羽展	なし	(明治元年)		豎絵

[前件](#)[次件](#)[先頭](#)[最終](#)[一覧](#)

16/26件



- 【題名】 子供遊端午の気生
- 【書名】 維新前後諷刺画 二
- 【所蔵機関】 東京大学史料編纂所
- 【請求記号】 0380-17-2-(43)
- 【画工名】 なし
- 【画工住所】
- 【和暦年月日】 〈明治元年〉(18680099999)
- 【版元名】
- 【版元住所】
- 【彫師】
- 【判】 大判
- 【形態】 縦絵 2枚続
- 【彩色】 錦絵
- 【検印状況】 なし
- 【検印】
- 【国名】
- 【地名】
- 【人名】
- 【主題】 戊辰戦争





後家(天璋院)の旦那へ
米問屋の旦那へ
私しの内は、大番当がた
いそにほねおつて、くれ升
から、今こはん昌致し升

大米屋(仙台湾)
それハく わたくしも
かげなからよろこび升

ちいさい子(輪王寺)
をいらはちいさくつても
鳥居の数までくつているよ

大番当(金澤藩)
もし、しもやさん、てま
いのろうそくわ、外々の
とハ大ちがいで、当せつ
ハたいぶおしくなり升
たから、はん昌いたし升
中々ねだんハ書文もまか
りません

うちハ(秋田藩)
内もおい、はやるから
せいたしてすらなきやな
るまい

うちハ(二本松藩)
おいらもしんざんたけれ
ど、みんなとそんなじニ
はたらくよ

うちハ(南部藩)
奥の人たちせいだして
はたらきな、ほふびか
でるぜ

うちハ(米沢藩)
内はなしかねハ、まけ
いぜ

うちハ(山形藩か)
をいらたちがせい
たしているから
いくらがいにきて
も、たいせうだ

かいて(長州藩)
私も旦那からいつけ
られてきましたが、ねだ
んが富直でかハれませ
ん、しかしこまつたもんだ

かいて(彦根藩)
あのことふわ、此問うら
でけんかをしていたが、
中々しつかり物だぜ

かいて(薩摩藩)
それでわ、おいらちも
きを付よぶ、うつかりハ
できない

かいて(土佐藩)
あいつわ、いやなやつだぜ

(かいて)(大垣藩)
(番頭さんを)あいつなんそと
いくなさんせ

かいて(薩摩藩)
おいらたちハ、とふくか
ら、ろうそくをかいにき
たが、はやるから、中々
かいつけられまい

東西屁ひりくぐり

慶應戊辰
四月十四日

三つん坊
おんぼろ
おんぼろ
おんぼろ



應母
尻穴守



梅田おぼろ
おんぼろ
おんぼろ
おんぼろ